

2010年4月16日

【新規格付】 中日本高速道路

第14回社債	(発行登録債)	: A A A
第15回社債	(発行登録債)	: A A A
第16回社債	(発行登録債)	: A A A

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

中日本高速道路は道路関係4公団民営化で発足した高速道路会社6社中の1社。東名高速道路、中央自動車道など基幹道路を管理・運営しており、事業基盤は強固である。日本高速道路保有・債務返済機構(機構)との協定に基づき、新東名高速道路など420キロメートルを建設中。建設工事は2020年度まで続く見通し。

高速道路建設に係る借入金や社債は、道路が完成し機構に引き渡される際に、原則として調達した時期の古い順に、機構と重畳的に引き受けられた債務になる。道路建設に支障を来たとしても道路建設債務は機構(間接的には国)によって保護される可能性が極めて高く、当該社債の元利払いの確実性は債務引受前であっても機構の信用力(発行体格付=A A A)に帰着すると判断、機構と同じ格付にしている。しかし、高速道路の無料化を掲げる民主党への政権交代が実現したことで、高速道路の政策上の重要性は変わらないとしても、その制度的な枠組みが大きく変化する可能性がある。

民主党の「高速道路政策大綱」によれば、機構が承継した債務は国に承継される見込みで、そうなれば、そのソブリン性は強められる。ただ、高速道路無料化に向けた社会実験のための2010年度予算は1000億円にとどまり、社会実験が実施されるのは一部の地方路線に限定された。さらに国土交通省は自民政権時代に決めた利便増進計画を見直し、休日特別割引を含めた各種割引を廃止し、車種ごとに上限を設ける新たな料金体系に組み替えることを発表した。また当初の利便増進計画では国と高速道路会社が合併施行方式で建設する予定だった高速道路を会社施行に切り替える方針だ。会社が資金調達し、建設を行うため、機構が承継する債務は当初の利便増進計画に比べ増える見通しだが、割引幅が圧縮される分、料金収入が増えるため、2050年度内にすべての債務を返済するという高速道路全体の債務返済スキームは変わらないと思われる。しかしながら実質的な値上げとなる路線も出てくるため、実際の交通量、料金収入への影響等を注視していく必要がある。引き続き、政府の高速道路政策、独立行政法人の見直しの内容を見守り、適時適切に格付に反映させていく。また、政府系機関の格付はソブリン信用力との関係が深いだけに、民主党の政策が国の財政状況に与える影響についても注視していく。

当該格付に適用した主要な格付方法は「政府系機関の格付の考え方」である。この格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに下記ウェブサイトに掲載している。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html>

【格付対象】

発行者：中日本高速道路

名 称	第14回、第15回、第16回社債（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構重畳的債務引受条項付）
発行額	第14回＝250億円、第15回＝100億円、第16回＝150億円
発行日	いずれも 2010年 4月30日
償還日	第14回＝2015年3月20日、第15回＝2017年3月17日、 第16回＝2020年3月19日
表面利率	第14回＝0.623%、第15回＝0.931%、第16回＝1.447%
格 付	A A A（新規）
債務引受の予定先	独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構
担 保	一般担保付
社債管理者	三菱東京UFJ銀行

お問い合わせ先 **株式会社格付投資情報センター** インベスターズ・サービス本部 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング

TEL.03-3276-3511 FAX.03-3276-3413 <http://www.r-i.co.jp> E-mail infodept@r-i.co.jp

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等を約定通りに履行する確実性（信用力）に対するR&Iの意見の表明であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。